

# 平成30年度事業報告

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

〒604-8483 京都市中京区西ノ京南上合町64

公益社団法人 京都府医薬品登録販売者協会

TEL (075) 841-6760

FAX (075) 811-1821

# 平成30年度事業報告

## 1)、公益目的事業 I

### (1) 全日本医薬品登録販売者協会統一薬事講習会(第3回研修会)

平成30年10月18日(木)午後1時～午後4時30分 京都府中小企業会館

参加者 188名(会員 146名、一般 42名)

B-第2講座 「専門家としての適切な関与、副作用と使用上の注意」

講師 京都府健康福祉部薬務課 副課長 中川拓也先生

B-第3講座 「制度の概要(医薬品の適正広告基準)最近のリスク区分の変更医薬品

講師 京都市保健福祉局医務衛生課薬務係長 牧野紘也先生

A-第4講座 「日本赤十字救急法」

講師 日本赤十字社 京都府支部事業推進課長 新井清久先生

### (2) 基準講習会(第1回研修会)

平成30年5月24日(木)午後1時～午後4時30分 京都府中小企業会館

参加者 188名(会員 146名、一般 42名)

B-第1講座 「薬事関係法規・制度・医薬品の適正使用・安全対策」

講師 京都市保健福祉局医務衛生課薬務係長 牧野紘也先生

B-第4講座 「医薬品の専門家としての知っておきたいドーピング」

講師 京都府健康福祉部薬務課 副課長 中川拓也先生

### (3) 登録販売者生涯学習研修会事業

(登録販売者の資質及び職能の向上に関する事業)

#### ① 第1回研修会

A-第1講座 「水虫」

講師 金氏高麗人参(株)研究開発室 薬剤師 難波 洋先生

#### ② 第2回研修会

平成30年8月26日(日)午後1時～午後4時30分 京都府中小企業会館

参加者 170名(会員 129名、一般 41名)

A-第2講座 「胃痛」(胃痛、胸焼け、胃もたれ)

講師 第一三共(株)大阪第一支店支店長 秋山 哲先生

A-第3講座 「痛みを伴わない胃の症状」

講師 第一三共(株)大阪第一支店支店長 秋山 哲先生

#### ③ 第3回研修会

平成30年10月18日(木)午後1時～午後4時30分 京都府中小企業会館

全国統一薬事講習会開催(公益事業(I)に記載)

#### ④ 第4回研修会

平成30年12月 2日(日)午後1時～午後4時30分 京都府中小企業会館

参加者 178名(会員 134名、一般 44名)

A-第5講座 「漢方製剤」

講師 京都漢方研究会 薬剤師 前田利之先生

A-第6講座 「倦怠感、疲労、栄養不足による諸症状」

講師 金氏高麗人参研究開発室 薬剤師 難波 洋先生

30年度1年間の受講者750名(会員555名、一般193名通信研修26名含む)

(4) 消費者のための講習会および女性部研修事業

平成30年3月10日(日)ハートンホテル2F 濱登久

出席者 17名

講師 阪口漢方薬膳研究所 阪口順子先生

「薬膳があなたを美しくする」

(後天の本である三度の食事に気を配る)

(5) 店舗の自主点検、巡回指導による医薬品の有効性、安全性の確認事業

平成30年7月17日～7月31日

平成30年9月2日～9月18日

会員数189名

店舗自主点検提出者 162名(85, 7%)

店舗管理者数 84名中

提出者数 78名(23名(京都府関係) 55名(京都市関係))

店舗従事者数 111名中

提出者数 84名(32名(京都府関係) 49名(京都市関係))

(3名(県外者))

店舗自主点検未提出者 27名

店舗管理者未提出 6名(4名(京都府関係) 2名(京都市関係))

店舗従事者未提出 21名(5名(京都府関係) 14名(京都市関係))

(2名(京都府以外))

2)、公益目的事業II

(1-1) 麻薬覚せい剤・大麻等薬物乱用防止「ヤング街頭キャンペーン」

「ダメ・ゼッタイ」普及運動

平成30年6月23日(土)午後1時半～2時半 四条河原町高島屋・マルイ周辺

参加者 15名

京都府・京都市・府警・薬物乱用防止指導員や高校生・大学生の皆さんと、当協会会員が四条河原町周辺で、買い物帰りの家族連れや、観光客の皆さんに、麻薬・覚醒剤や大麻等の恐ろしさを、パンフレットを渡しながらか呼びかけました。

中学生にまで広がってきた大麻の所持など、薬物には絶対手を出さないよう今後もこの運動を続けます。

(1-2) 平成30年度京都府薬物乱用防止行動府民会議総会

「高校生と考える薬物乱用防止シンポジウム」

平成30年11月11日(火)午後2時半～5時10分 京都外大森田記念講堂

参加者5名

基調講演 ～薬物について知ろう、人間について知ろう～

ヘルスプロモーション推進センター 岩室紳也先生

違法薬物に手を出す原因

① ネット、通販 ② 悪中間、③ 知識不足、④ 家庭問題

早期発見と個別相談が大切です。絆(きずな)人と人のつながりが大切です。

「違法薬物に係る高校生アンケート結果説明」

京都府警察本部少年課少年サポートセンター所長 柴田様  
大麻乱用少年が、タバコと同じ、たばこより害が無いと誤った情報を得ている。  
違法薬物の使用を誘われた事がある人は昨年と比べて増加している。

「薬物乱用防止シンポジウム」パネリストに、松村淳子健康福祉部長、岩室紳也先生、高校生、大学生5名が選ばれ、留学時に大麻の使用を誘われた体験談などが述べられた。

### (1-3) 平成30年度京都府薬物乱用防止指導員研修会

平成30年11月20日(火) 午後1時～4時 長岡京記念文化会館

参加者 2名 (西川、米田)

説明(1)「薬物乱用防止教室の開催について」

講師 京都府教育長指導部保健体育課 指導主事 矢本良江先生

日常の健康観察、居場所づくり、雰囲気づくり、相談しやすい環境づくり

説明(2)「家庭でできる薬物乱用防止対策」

講師 京都府健康福祉部薬務課 副主査 服部正幹先生

①家族全員で食事をとる ②子供を一人にしすぎない ③子供に敬意をもって向き合う ④子供の良いところを積極的に見つけて伝える ⑤子供を見捨てない、諦めない ⑥子供の自尊感情を育てる対応を心掛ける ⑦子供をコントロールしない

### (2) 医薬品適正使用の普及及び啓発事業

医薬品等の取扱い、その他、薬事に関する情報の収集と、近畿ブロック協会の皆さんと常に連絡を取り、平成31年1月12日(土) グランヴィアホテル京都にて近畿2府3県の会長、副会長、全薬協から大房専務理事が集加、ブロック会を開催、平成31年度近畿ブロック選出の全薬協理事を選出、及び近況報告を行った。

### (3) 医薬品等の普及及び流通の適正化事業

京都府薬剤師会、薬業団体連合会等と連携し、京都府の行う「薬と健康の週間行事」に積極的に参加し、府民に薬の正しい使い方と健康の知識を普及啓発に努めた。

### (4) 医薬品等の販売姿勢の適正化の促進

京都府薬剤師会、京都府医薬品小売商業組合と常に連絡を取り、販売姿勢の適正化に関して意見交換を行った。

### (5) 献血に関する事業

平成30年7月2日(日) 午前10時～午後4時30分

JR京都駅前

協会スタッフ 5名 米田、畑、川端、高橋、西川、

献血受付者 43名

献血者(400ml) 33名

不適格者 10名

## 3)、公益目的事業Ⅲ

### (1) 「薬草に親しむ会Ⅱ」薬膳インストラクター養成上級講座(2期生)

受講者 38名中 修了者 31名 (未修者1、退会者6)

講師 「薬膳学概論」 宮西雅人先生

講師 「薬膳実習」 阪口順子先生

講師 「生薬学」医学博士 山原條二先生

薬膳学 6回、薬膳実習 2回(夏、冬)、薬草園現地実習 1回

薬膳学中級 6回 (5/20、6/17、8/19、9/16、12/16、1/20、)

薬膳中級実習 2回 (夏の薬膳 7/15、冬の薬膳 11/11、)

薬草の森 (花背) 実地研修会 1回 (10/21)

(2) 「薬草に親しむ会Ⅱ」薬膳インストラクター養成初級講座 (3期生)

受講者 51名中 修了者 36名 (未修者4、退会者1)

講師 「薬膳学概論」 宮西雅人先生

講師 「薬膳実習」 阪口順子先生

講師 「生薬学」医学博士 山原條二先生

薬膳学 6回、薬膳実習 3回 (夏、冬、春) 薬草園現地実習 1回

薬膳学初級 6回 (6/3、7/1、8/20、9/17、10/15、12/17、)

薬膳実習 3回 (夏の薬膳8/11、冬の薬膳11/4、春の薬膳2/3、)

現地実習 1回 (日本新薬 山科植物資料館) (10/7)

(3) 薬膳指導者スキルアップ講座

講師 「薬膳実習」 阪口順子先生

申込者 15名 第1回 (受講者) 11名 (7/22)

第2回 (受講者) 10名 (10/14)

(4) 薬草・生薬研修会

平成30年10月21日 (日) 正午～14時30分 場所：花背 京都薬草の森

参加者 14名

講師 医学博士 山原條二先生

\* 自然に逆らわない高品質な薬用植物の栽培方法のコツ

\* 優良な薬用植物を栽培するための堆肥作りと施肥

\* 特性堆肥の作り方と地球温暖化の元凶炭酸ガスを土壤に封鎖する環境配慮型農法

4)、総会事業

① (公社) 全日本医薬品登録販売者協会総会

平成30年5月24日 (木) 全薬協3F会議室

出席者 畑 忠夫全薬協相談役、米田宗一会長

1号議案 平成29年度決算 (案) の承認について 北海道の協会が解散した孤とにより寄付金が増えた。東京都の会館退去による清算問題の解決が承認された。

第2号議案 地方で組織がなくなった所の個人が全薬協に直接入会できるように変更、挙手にて承認された。

② (公社) 京都府医薬品登録販売者協会総会

平成30年5月20日 (日) 午前10時30分～11時30分 協薬協3F研修室

会員総数 187名

出席者 108名 (委任状含む)

司会者 西川 隆二

議長 鈴木 俊信

議事録署名人 中川真寿子、高橋耕三

第1号議案 平成29年度決算報告 木尾 昭文会計担当副会長

監査報告 福村 勇監査

第2号議案 平成29年度事業報告 川端 鎮理事報告

第3号議案 資格の更新を全薬協で検討している、従事登録販売者は研修の義務化が必要である。

畑 忠夫全薬協相談役

全議案拍手にて承認される

## 5) その他の事業

- (1) 「会報」の発行 平成31年1月に「京薬協」を発行した
- (2) 「会員通信」30年4月37号, ~31年1月41号まで5回発行
- (3) 「生涯学習研修会」の案内を京都府薬剤師会に依頼、1050部年間4回発行、
- (4) 「店舗賠償責任保険」78名加入 「店舗賠償勤務者保険」22名加入